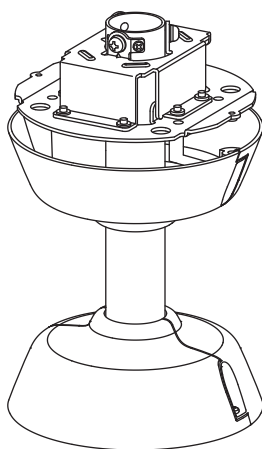


カメラ天井吊下金具
C-BK150P

目 次

安全上のご注意	2	強度のある天井に設置する	
概 要	4	取付例	16
使用上のご注意	4	取付順序	17
二重天井に設置する		仕 様	20
取付例	5	付属品	20
取付順序	5		

このたびは、TOA カメラ天井吊下金具をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

表示について

ここでは、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

適切なボルト、ナット類を使用する

壁または天井の材質、構造に適したボルト、ナット類を使用してください。

守らないと、落下して、けがの原因となります。



強制

各部のボルト、ナット類は確実に締め付ける

取り付け後、ゆるみ、がたつきがあると、落下して、けがの原因となります。



強制

設置場所の強度を確認する

取付金具類を含む全重量に十分耐えられる強度のある所に取り付けてください。

十分な強度がないと落下して、けがの原因となります。



強制

不安定な場所に取り付けない

ぐらついた所や傾いた所など不安定な場所に取り付けないでください。落下して、けがの原因となります。



禁止

振動のないところに設置する

取付ねじやボルトがゆるみ、落下などの事故の原因となります。



強制

コンビネーションカメラと PTZ カメラ以外は取り付けない

他のカメラに使用すると、落下などで、けがの原因となります。



禁止

指定方法以外の取り付けかたをしない

指定の取付方法を守らないと、無理な力がかかり、落下して、けがの原因となります。



禁止

塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない

取付部が劣化して、落下などの事故の原因となります。



禁止



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

コンビネーションカメラまたは PTZ カメラの設置補助ワイヤーを取り付けて設置する

取り付けずに作業を行うと、落下などの事故の原因となります。



強制



注意

誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

工事は販売店に相談する

工事には、技術と経験が必要です。販売店にご相談ください。
適切な工事を行わないと、火災・感電・けがの原因となることがあります。



強制

金属のエッジで手をこすらない

強くこすると、けがの原因となることがあります。



禁止

製品にぶら下からない

本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。
倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。



禁止

定期的な点検をする

販売店に、定期的な点検を依頼してください。
取付金具類の破損や腐食などにより落下して、けがの原因となることがあります。



強制

概 要

カメラを天井から吊り下げて設置するときに使用する HD-SDI コンビネーションカメラ、フル HD ネットワーク PTZ カメラ専用の天井吊下金具です。

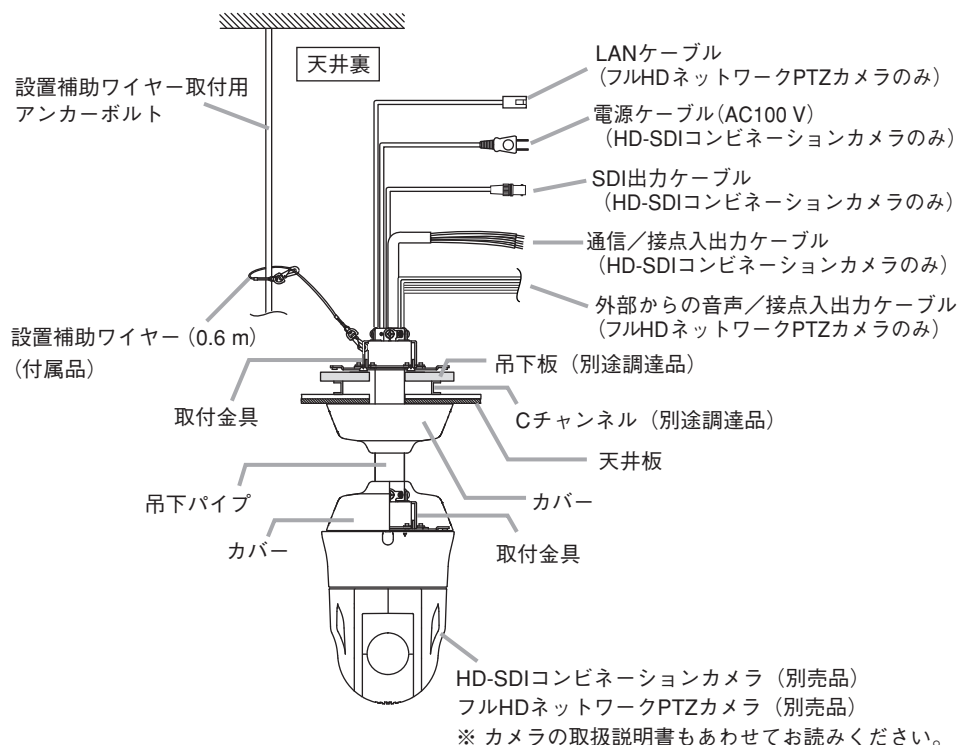
使用上のご注意

- 設置する際は、HD-SDI コンビネーションカメラまたはフル HD ネットワーク PTZ カメラの設置補助ワイヤーを取り付けてから行ってください。
- HD-SDI コンビネーションカメラとフル HD ネットワーク PTZ カメラは吊り下げ専用です。カメラ部を下向きに、鉛直に取り付ける必要があります。斜めになることのないよう取り付けには十分注意してください。
- 本金具は、必ず指定の取付ねじを使って固定させ、がたつきがないことを確認してください。
- 天井に取り付けるためのボルト、ナット類は付属されていません。取り付け場所の材質および強度、総重量などを考慮し、十分な強度が得られるものを別途ご用意ください。
- 振動の多いところには設置しないでください。車輛や船舶などにも設置しないでください。

二重天井に設置する

設置する前に、「安全上のご注意」と、「使用上のご注意」を必ずお読みください。

■ 取付例

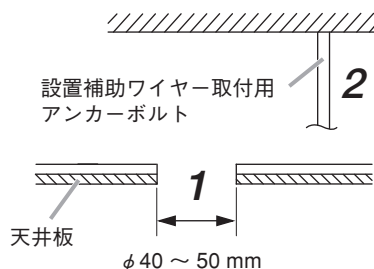


■ 取付順序

1 吊り下げる位置を決め、天井に直径
40～50 mm の取付穴をあける。

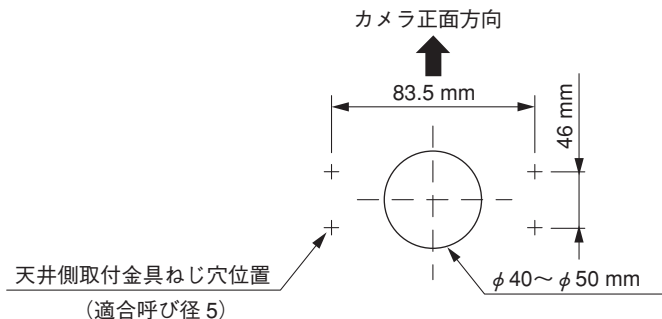
2 天井裏に設置補助ワイヤーが取り付け
できるアンカーボルトを打ち込む。

既存のアンカーボルトが近くにある場合は
代用できます。



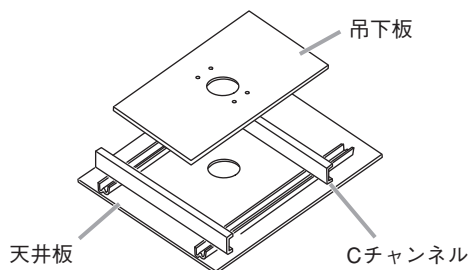
3 吊下板(別途調達品)に取付穴をあける。

カメラの基準方向(電源投入時のカメラ正面方向)を決めて取付穴をあけます。



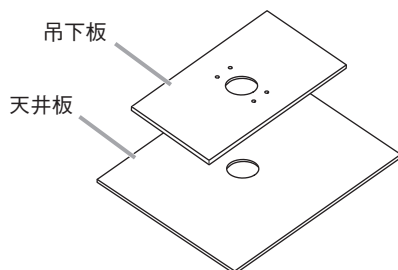
[二重天井のとき]

Cチャンネル部材2本に渡せる長さの吊下板を用意し、必要な穴をあけます。



[強度のある天井のとき]

吊下板を用意し、必要な穴をあけます。



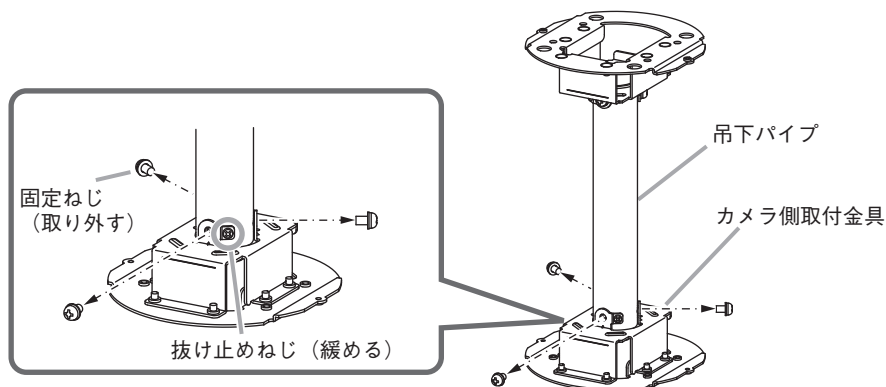
4 カメラ側取付金具を取り外す。

固定ねじ(3本)を取り外し、抜け止めねじ(1本)を緩めます。

取り外した固定ねじは手順 11 で使用します。

カメラ側の取付金具は手順 11 で吊下パイプに取り付けます。

メ モ 出荷時は、吊下パイプと取付金具はねじ止めされています。

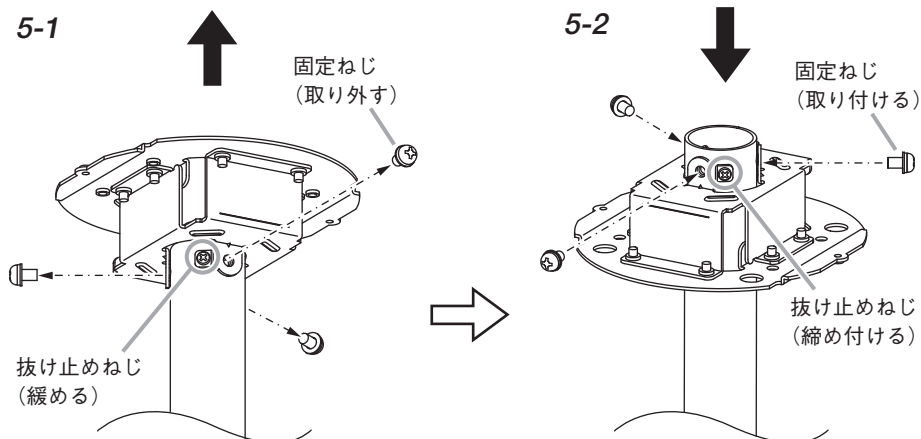


5 天井側取付金具を取り外し、吊下パイプに対して上下を逆に取り付ける。

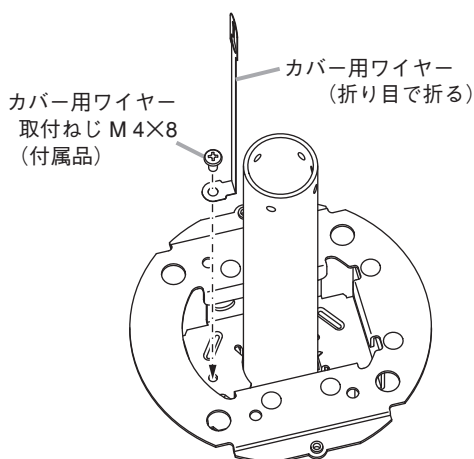
5-1 固定ねじ(3本)を取り外して抜け止めねじ(1本)を緩め、天井側取付金具を吊下パイプから取り外す。

5-2 天井側取付金具を逆さにして吊下パイプにはめ、固定ねじ(3本)と抜け止めねじ(1本)を締め付ける。

メ モ 出荷時は、吊下パイプと取付金具はねじ止めされています。



6 カバー用ワイヤーを天井側取付金具に取り付ける。



7 吊下板を天井裏に設置する。

[二重天井のとき]

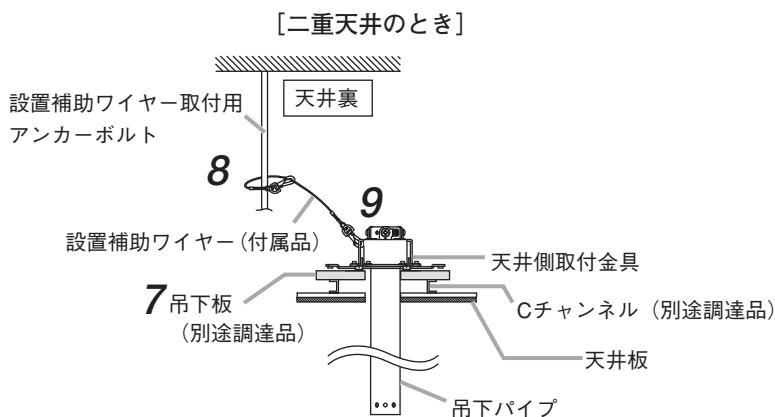
天井の穴位置に合わせ、2本のCチャンネル(別途調達品)に吊下板をさし渡し、設置します。

[強度のある天井のとき]

天井の穴位置に合わせ、設置します。

8 付属の設置補助ワイヤーをアンカーボルトに取り付ける。

9 設置補助ワイヤーの片方を吊下パイプの天井側取付金具に取り付ける。

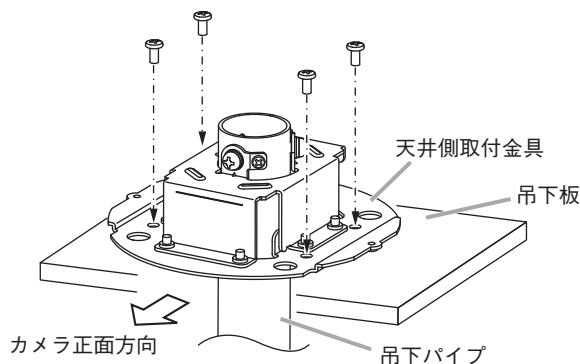


10 吊下パイプ(天井側取付金具付き)を吊下板に取り付ける。

メ モ 天井の構造や吊下板の材質に合わせて、ねじを選定してください。

ご注意

- 吊下パイプが、決めたカメラ正面方向に取り付いていることを確認してください。
- カバー用ワイヤーは取付穴から引き出してください。

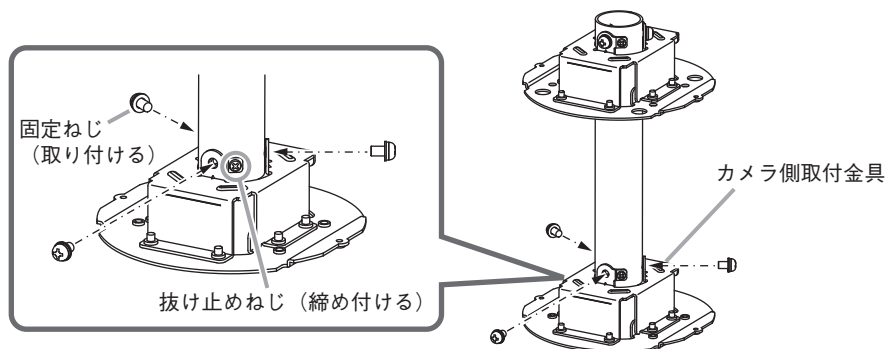


11 カメラ側取付金具を吊下パイプに取り付ける。

手順 4 で取り外した固定ねじ(3本)を使用して取り付けます。

ご注意

- 抜け止めねじだけで固定しているときに、金具に負荷をかけないでください。
- カメラ側取付金具がしっかりと固定され、がたつきがないことを確認してください。



12 カメラに接続するケーブルを吊下パイプから引き出す。

[カメラに接続するケーブル]

HD-SDI コンビネーションカメラ : 電源、SDI 出力、通信/接点入出力

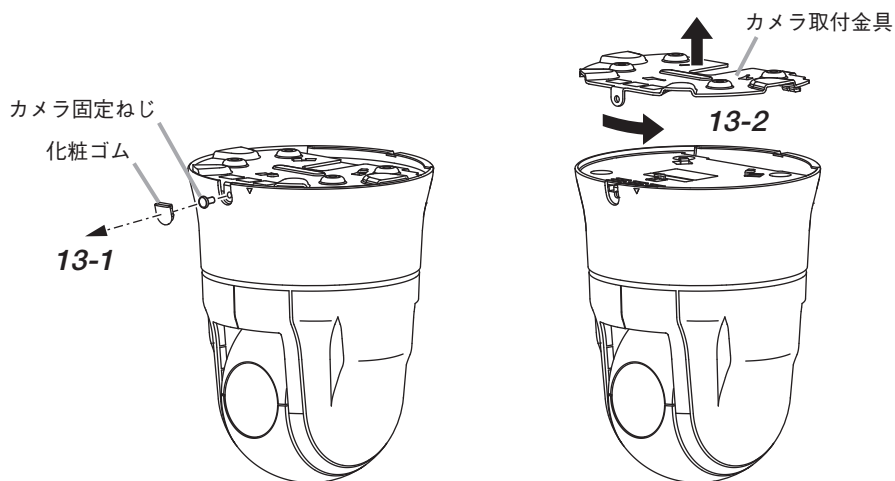
フルHD ネットワーク PTZ カメラ : LAN、音声/接点入出力

13 別売のカメラからカメラ取付金具を取り外す。

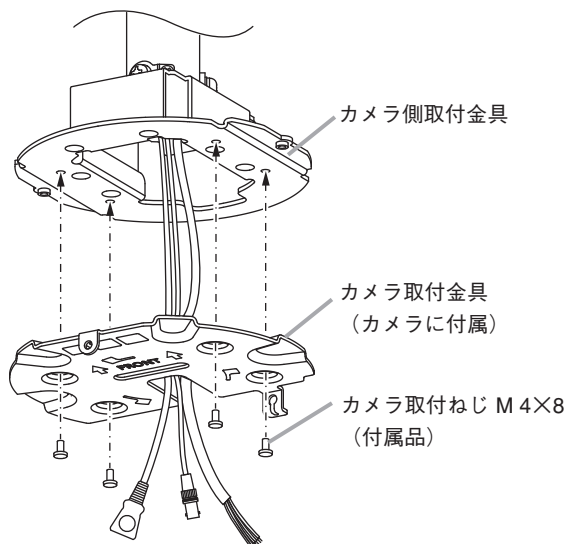
13-1 化粧ゴムを取り、カメラ固定ねじを緩めて外す。

化粧ゴムとカメラ固定ねじは手順 20 で使用します。

13-2 カメラ取付金具を反時計方向に 15°程度まわして取り外す。

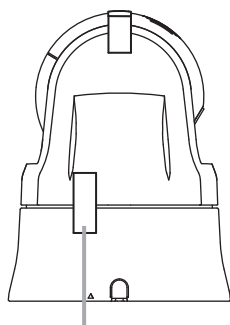
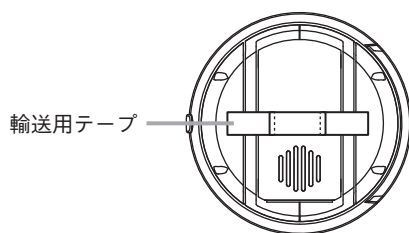


- 14** カメラから取り外したカメラ取付金具をカメラ側取付金具に取り付ける。
付属のカメラ取付ねじ M4×8 で固定します。

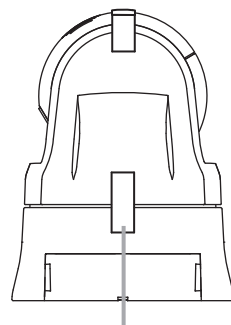
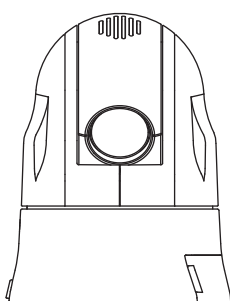


※ 上図は HD-SDI コンビネーションカメラ

- 15** カメラに貼付されている青色の輸送用テープ(3カ所)をはがす。



輸送用テープ



輸送用テープ

16 カメラの設定スイッチを設定する。(HD-SDI コンビネーションカメラのみ)
設定方法は、HD-SDI コンビネーションカメラ取扱説明書「設定スイッチの設定」をご覧ください。

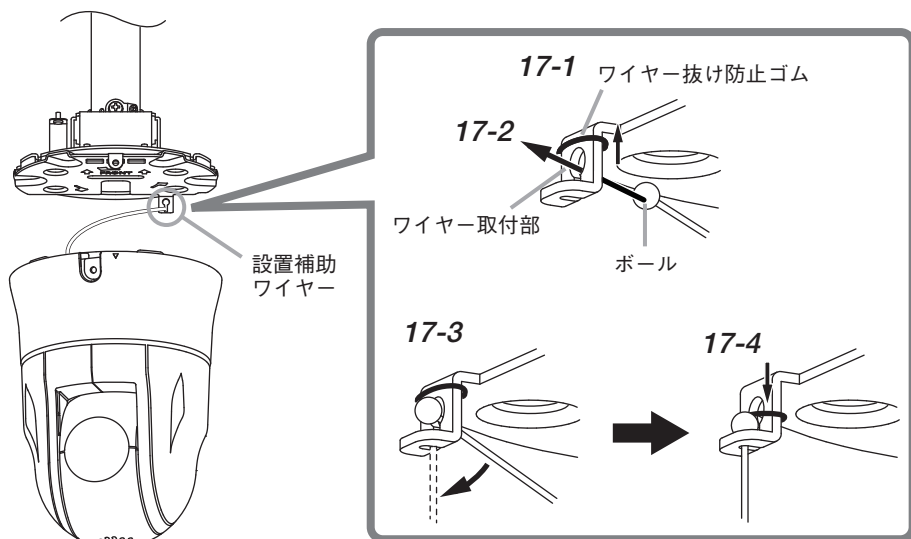
17 カメラに固定されている設置補助ワイヤーをカメラ取付金具に取り付ける。

17-1 ワイヤー抜け防止ゴムを上にあげる。

17-2 設置補助ワイヤー先端のボールをワイヤー取付部の穴の内側から通す。

17-3 ワイヤー取付部にボールを通したあと、取付部の溝に沿ってボールをおろす。

17-4 ワイヤー抜け防止ゴムを下におろす。



18 吊下パイプから引き出したケーブルをカメラに接続する。

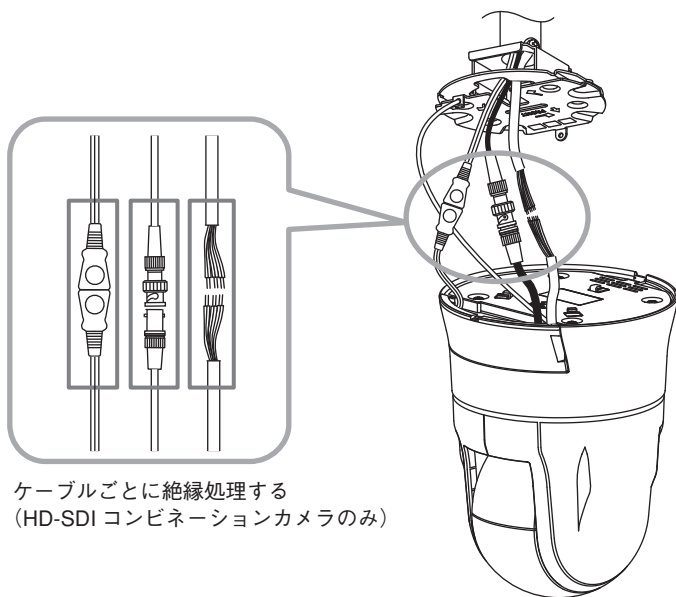
メ モ

フルHD ネットワーク PTZ カメラで音声／接点入出力ケーブルを接続する際は端子カバーを取り外してください。

端子カバーの取り外しかたは、フルHD ネットワーク PTZ カメラ取扱説明書「端子カバーの取り付けかた・取り外しかた」をご覧ください。

ご注意

HD-SDI コンビネーションカメラの接続部は、ケーブルごとに絶縁テープを巻いて絶縁処理をしてください。



ケーブルごとに絶縁処理する
(HD-SDI コンビネーションカメラのみ)

※ 上図は HD-SDI コンビネーションカメラ

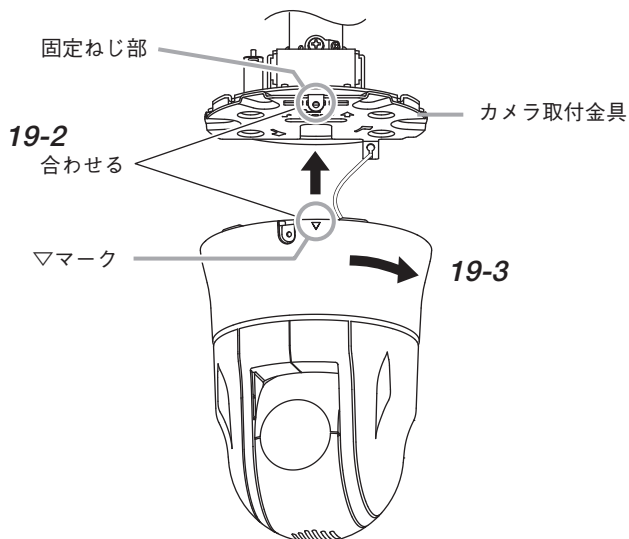
19 カメラをカメラ取付金具に取り付ける。

19-1 ケーブルを吊下パイプに押し込む。

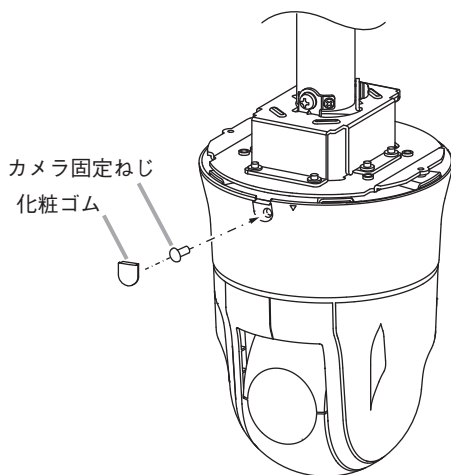
ご注意 各ケーブルを挟み込まないようにしてください。

19-2 カメラ正面の▽マークをカメラ取付金具の固定ねじ部に合わせる。

19-3 ▽マークを合わせた状態でカメラをカメラ取付金具に取り付けて、時計方向にまわす。 カメラ上面のフック部がカメラ取付金具に引っかかり仮固定されます。



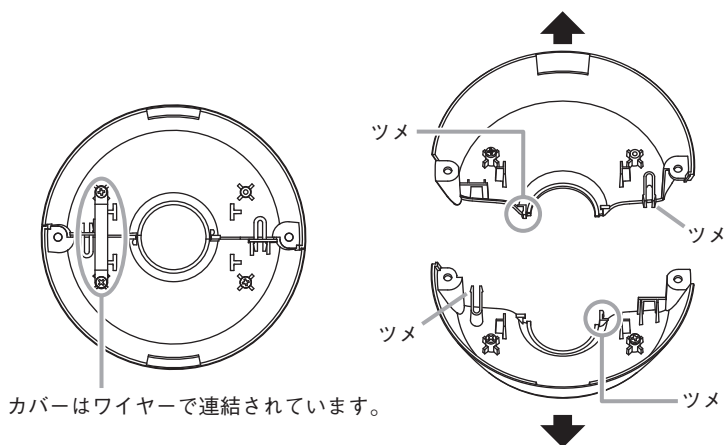
20 カメラ固定ねじを締め付けてカメラを固定したあと、化粧ゴムを取り付ける。 手順 13 で取り外した化粧ゴムとカメラ固定ねじを使用して取り付けます。



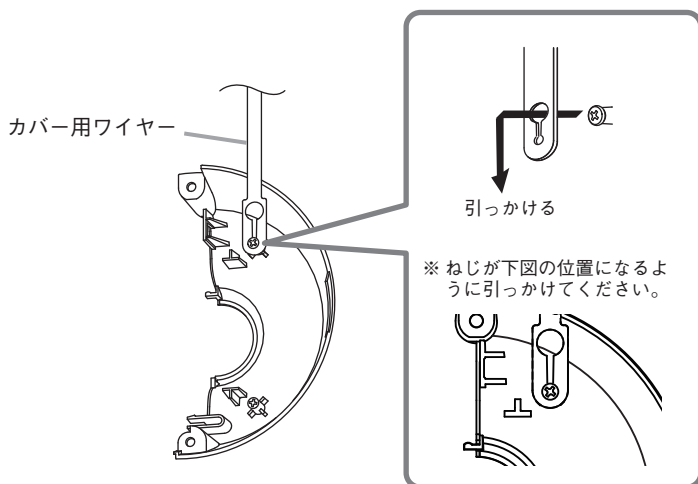
21 カバーを取付金具に取り付ける。
吊下パイプの上下にカバーを取り付けます。

21-1 カバーを分離させる。

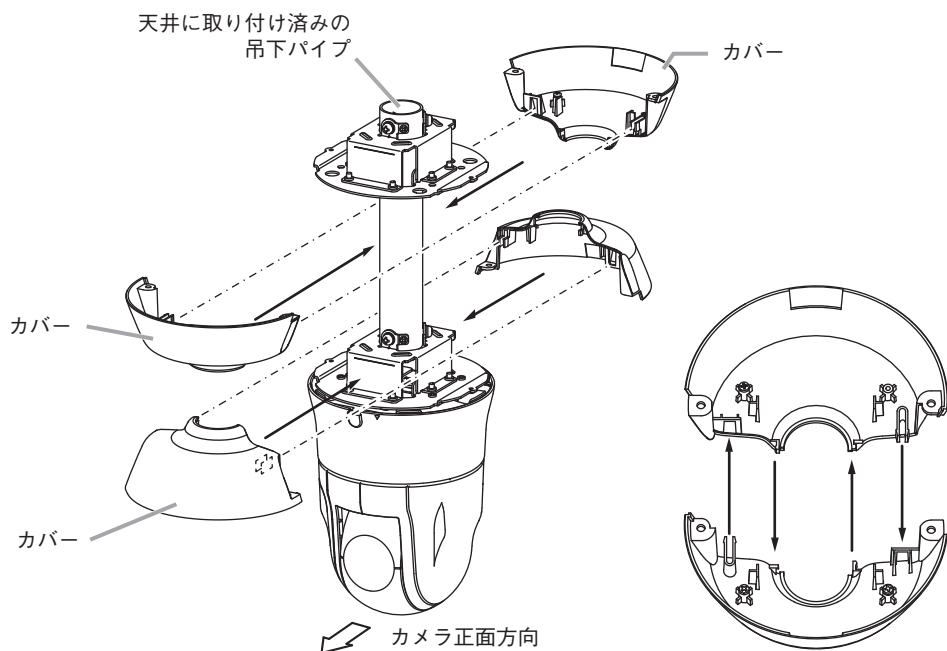
メ モ カバーはツメ部ではめ込まれています。



21-2 カバー用ワイヤーを天井側のカバーに取り付ける。



21-3 カバーをはめ込む。

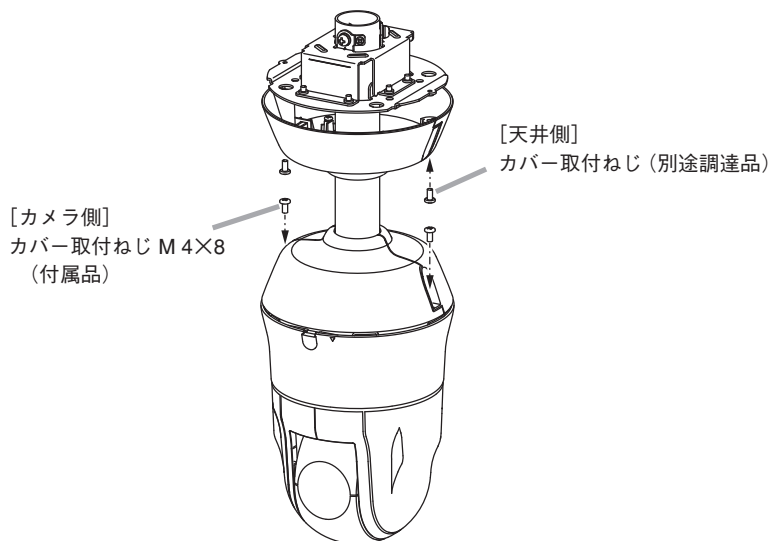


21-4 カバー取付ねじを締め付ける。

カメラ側は付属のカバー取付ねじ M4 × 8 (2本) を使用して取り付けます。

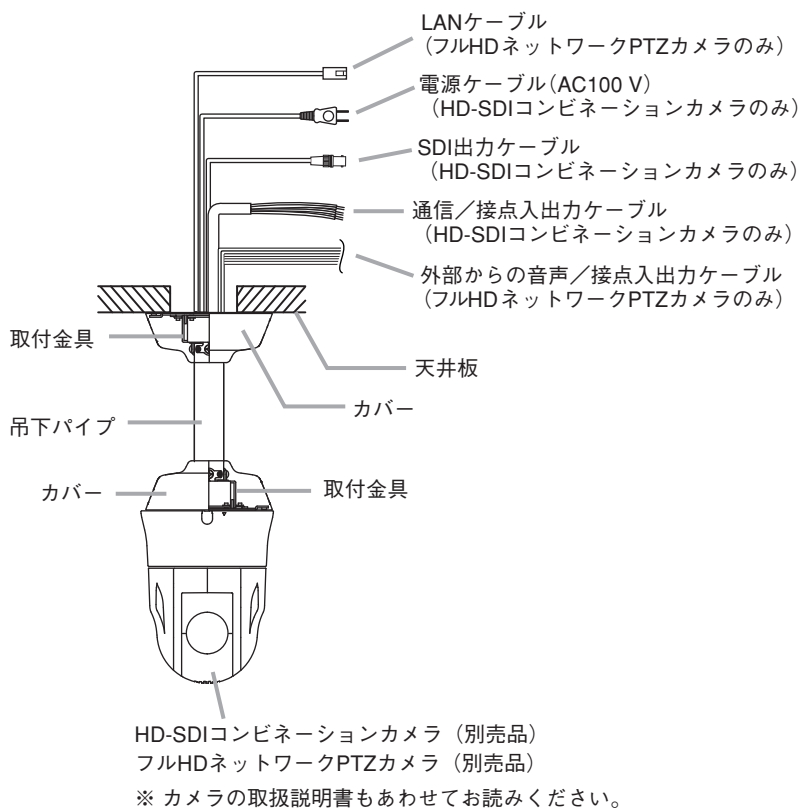
メ モ

- 天井側は天井の構造や材質に合わせてねじ(呼び径 4)を選定してください。
- 天井側のカバー取付ねじの長さは天井板厚 +8 mm 以内のものを使用してください。



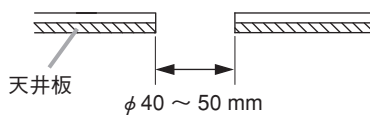
強度のある天井に設置する

■ 取付例



■ 取付順序

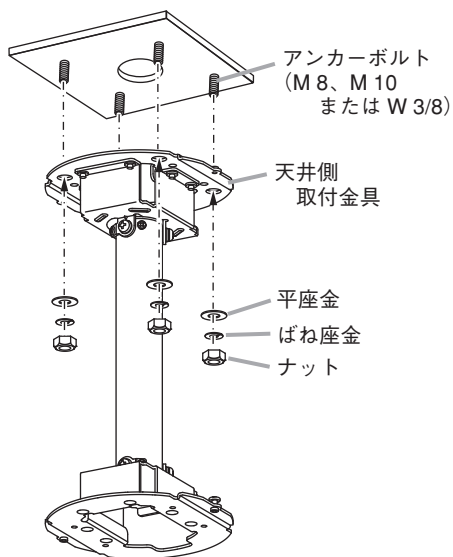
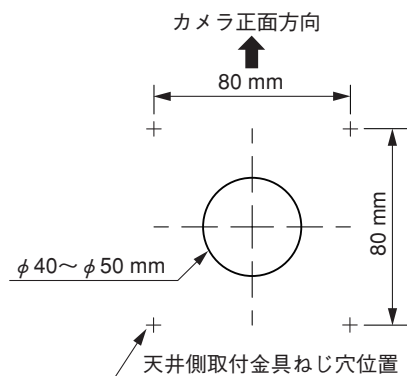
- 1 吊り下げる位置を決め、天井に直径 40 ～ 50 mm の取付穴をあける。
天井に取付穴をあけられない場合の配線については、P. 19 を参照してください。



- 2 天井側取付金具を天井に取り付ける。

メ モ

- 天井の構造や材質に合わせて、ねじを選定してください。
- アンカーボルトの長さは、天井面から 15 mm ～ 20 mm の範囲内になるように取り付けてください。



3 カメラを取り付ける。

設置については、P.9 手順 12 ～手順 21 を参照してください。

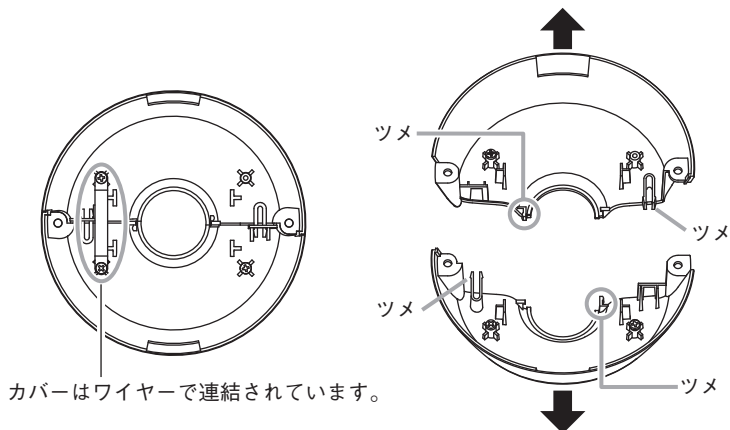
4 カバーを取付金具に取り付ける。

吊下パイプの上下にカバーを取り付けます。

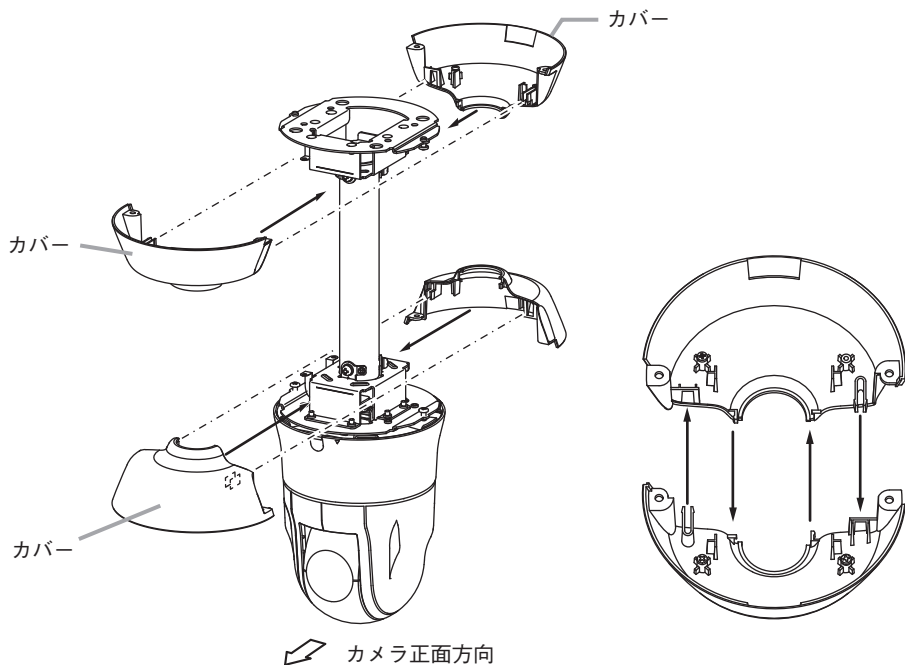
付属のカバー取付ねじ M4 × 8 (4 本) を使用して取り付けます。

4-1 カバーのツメを分離させる。

メ モ カバーはツメ部ではめ込まれています。

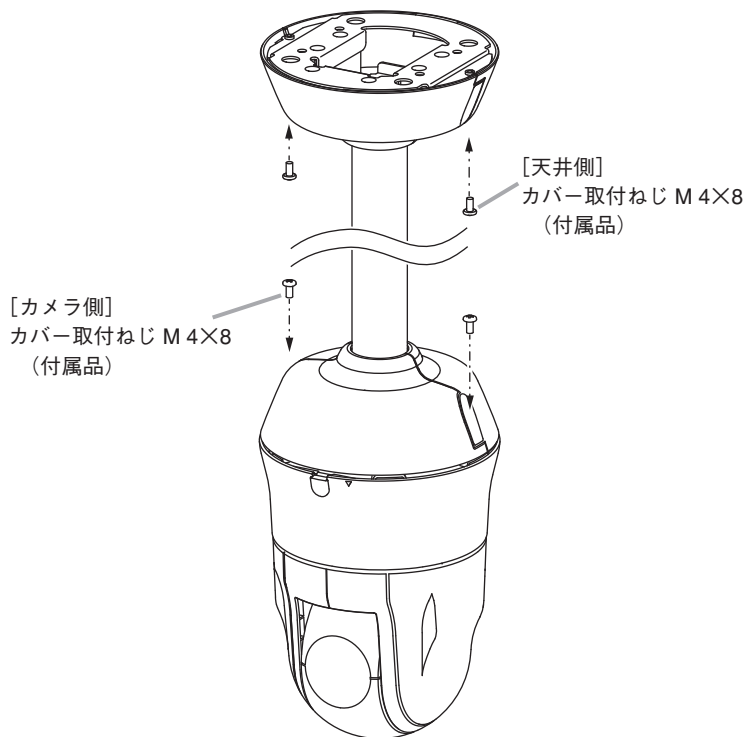


4-2 カバーのツメをはめ込む。



4-3 カバー取付ねじを締め付ける。

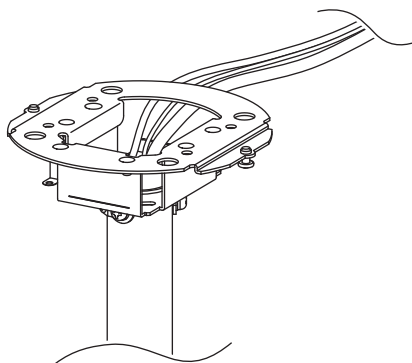
付属のカバー取付ねじ M 4 × 8 (4 本) を使用して取り付けます。



[天井に穴をあけられない場合]

天井側取付金具の背面からケーブルを引き出す。

☐ ☒ 天井側のカバーは使用しません。



仕 様

仕 上	カバー : ASA 樹脂、オフホワイト、塗装 パイプ、取付金具 : ステンレス
寸 法	φ 146 × 260 (H) mm
質 量	950 g

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

● 付属品

設置補助ワイヤー (0.6 m)	1
カメラ取付ねじ (M 4 × 8)	4
カバー取付ねじ (M 4 × 8)	4
カバー用ワイヤー	1
カバー用ワイヤー取付ねじ (M 4 × 8)	1

商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。	TOA お客様相談センター	フリーダイヤル 0120-108-117
	商品の内容や組み合わせ、設置方法などについての技術的なお問い合わせにお応えします。 受付時間 9:00 ~ 17:00 (土日、祝日除く)	ナビダイヤル 0570-064-475 (有料) FAX 0570-017-108 (有料) ※ PHS、IP 電話からはつながりません。

最寄りの営業所については、下記のホームページをご確認ください。

TOA ホームページ <http://www.toa.co.jp/>

